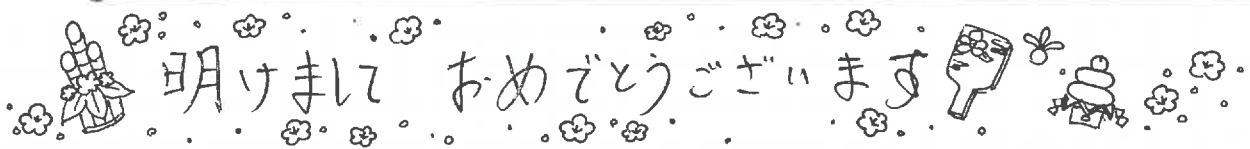




奈良だより

NO.34 R8.1.7



明けまして おめでとうございます

いよいよ新しい年を迎え、3学期がスタートしました。

学期末に、一緒に過ごすことが出来る時間は限られていて、幼児期である

「今」を大切に話題にさせて頂きました。

3学期は文字通り、今年度のまとめの時期です。

2学期間を振り返り、形に現れる出来るようになったことは勿論ですが、心の成長

はなかなか表れにくいものです。例えば園生活の中でも、この前までは思うように

いかなりと直ぐに怒っていたのに、気付けば怒らず頑張っていたり、「やって」と

言えるようになったとか。(人にすぐ頼るという意味ではなく、心の中で整理し、

おもちゃの貸し借りでも、自身で対応出来るようになったという意味で、

暗黙の了解が自然に成立していて、トラブルが少なくなってきたとか、

慌しく過ぎてしまいがち(譲歩など、相手を受け入れられるようになったんですね、)

ですが、心の成長のサインって、実はたくさん日常見せてくれているんだと思っ

ます。そんな小さな見つけにくい心の成長一つひとつを見逃かさずに

口に出して褒め認めてあげ、「あ〜見守ってくれている!」「分かってくれて

いる!」という安心感の元、一人ひとりの自己肯定感をたくさん育んで

いきなりと思います。

そして、私達自身も子ども達と過ごせる一日一日に感謝して、ふじ組さんは

就学、さくら組も組、うめ組さんは進級に向けて、心の成長を支えて

いてあげたいと思います。きっと、3学期もあっという間に過ぎてしまう気が

します。日々を大切に、職員一同頑張っています。

3学期も、宜しくお願い致します!!

PS. とかく「ふ〜ん、落ち着いてきたな」「前より良くなったな」と精神面の

成長は気付いてはいても、そのままにしてしまひ、直して欲しいことは

「早く〜しなさい!」「何回言ったら分かるの!」と、すぐに口にして

しまいがちでは有りでしょうか。是非、「おっ♡」と思ったら、その場で

駆け寄って、「今、頑張ったね!見ていたよ!」と言葉にして褒めて

あげて下さいね!

2026年



今年もよろしく お願いいたします